

## 取締役副社長及び COO (チーフ・オペレーティング・オフィサー) に 辻村明広氏が就任

当社グループ(サンバイオ株式会社及びその子会社である SanBio, Inc.)は、2020年9月15日(米国時間 2020年9月14日)付けで、当社グループ全体の発展を目的に、サンバイオ株式会社の専務取締役及び SanBio, Inc. の CEO の辻村明広氏が取締役副社長及び COO (チーフ・オペレーティング・オフィサー) に就任することをお知らせします。

同氏は、ニチメン株式会社(現双日株式会社)に在籍中、海外における新会社の設立やマネジメント、日本における企業再生を行うなど、企業経営に関する幅広い経験を有しています。また、参天製薬株式会社においては、事業開発や M&A、海外展開の実行など、製薬企業でのビジネス経験も豊富に有しています。当社グループは、グローバル展開の推進において同氏の企業経営の経験や実績に基づく更なる貢献を期待しています。同氏は当社米国子会社 SanBio, Inc. の CEO としての役割も引き続き担います。

現在、当社グループでは、日本の SB623 慢性期外傷性脳損傷プログラムにおいて、2021年1月期(2020年2月～2021年1月)中に、再生医療等製品としての製造販売の承認申請を目指しています。辻村氏は副社長及び COO という役職で、サンバイオが外傷性脳損傷の治療薬として世界へ先駆け日本で SB623 を上市するための準備及びグローバル開発、また、脳梗塞プログラムの臨床試験再開に向けて、当社グループにおいてオペレーション業務全般の指揮を執ります。同氏のリーダーシップの下、SB623 の価値最大化を目指し、自社開発またはパートナーリング等のオプションも引き続き検討していきます。

今回の就任を受けて、辻村氏は、以下のように述べています。「2018年10月の入社以降、森社長をはじめとするマネジメント、日米のメンバーと共に SB623 ひいてはサンバイオの価値最大化に向けて取り組んでまいりました。SB623 を一日も早く患者様へお届けするという使命の下、この度副社長及び COO を拝命したことを重く受け止めるとともに、サンバイオが企業として次のフェーズに進むために全力で取り組む所存です。」

当社代表取締役社長の森は、以下のように述べています。「当社は 2001 年の創業以来、困難に直面する患者様、ご家族の皆様に貢献できるよう、再生細胞薬という新しい分野の新薬開発に取り組んでいます。全く新しい分野であるがゆえに様々な課題に直面する中、辻村氏はこれまで当社米国子会社 SanBio, Inc. の CEO として、またグローバルリーダーを目指すサンバイオグループのマネジメントメンバーとして、卓越したリーダーシップを発揮し社内外問わず大きな存在感を示してくれました。会社のフェーズが進む過程で、新しい職責において更なる貢献を期待します。」

以上

## サンバイオ株式会社及び SanBio, Inc.について

サンバイオグループは、再生細胞薬の研究、開発、製造及び販売を手掛ける再生細胞事業を展開しています。当社独自の再生細胞薬であるSB623 は、慢性期外傷性脳損傷及び慢性期脳梗塞を含む複数疾患を対象に開発を進めています。東京に本社、カリフォルニア州マウンテンビューに支社を置くサンバイオグループの詳細は、<https://www.sanbio.com>にてご覧いただけます

## 本件に関するお問い合わせ先

サンバイオ株式会社

経営管理部

メール:[info@sanbio.jp](mailto:info@sanbio.jp)